



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月27日

上場会社名 リコーリース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8566 URL <http://www.r-lease.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）瀬川 大介
 問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員 （氏名）戸谷 浩二 TEL 03-6204-0608
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	216,456	5.5	12,993	3.2	12,940	3.5	8,934	7.7
28年3月期第3四半期	205,155	6.4	12,594	2.7	12,503	2.5	8,297	7.6

（注）包括利益 29年3月期第3四半期 9,199百万円（10.1%） 28年3月期第3四半期 8,355百万円（8.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	286.20	—
28年3月期第3四半期	265.79	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	898,813	152,966	16.9	4,879.08
28年3月期	878,526	145,562	16.5	4,644.38

（参考）自己資本 29年3月期第3四半期 152,308百万円 28年3月期 144,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	27.50	—	27.50	55.00
29年3月期	—	30.00	—		
29年3月期（予想）				30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	3.3	17,300	2.1	17,100	1.5	11,500	4.1	368.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	31,243,223株	28年3月期	31,243,223株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	26,565株	28年3月期	26,525株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	31,216,666株	28年3月期3Q	31,216,836株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(第3四半期連結累計期間の連結経営成績)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
売上高(百万円)	205,155	216,456	11,301	5.5
営業利益(百万円)	12,594	12,993	399	3.2
経常利益(百万円)	12,503	12,940	437	3.5
親会社株主に帰属する四半期 純利益(百万円)	8,297	8,934	636	7.7
1株当たり四半期純利益	265円79銭	286円20銭	20円41銭	—
(取扱高)				
リース・割賦事業(百万円)	250,165	244,488	△5,677	△2.3
金融サービス事業(百万円)	19,349	22,643	3,294	17.0
取扱高合計(百万円)	269,514	267,132	△2,382	△0.9

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや経済対策を下支えに、緩やかな回復基調を維持しています。しかしながら、海外経済の不確実性や国際金融市場の不安定な動きなどにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

リース業界においては、平成28年4～11月累計のリース取扱高は、前年同期比0.3%増加の3兆1,364億円となりました。(公益社団法人リース事業協会統計)

このような経済環境の中、当社グループにおいては、引き続きベンダー営業を軸として収益性を重視した優良資産の増大と新しい成長領域の構築を図りました。総取扱高は前年同期比0.9%減少の2,671億円となりました。営業資産残高は前期末に比べ154億円増加し、7,680億円となりました。

その結果、売上高は前年同期比5.5%増加の2,164億円と、7期連続の増収となりました。貸倒費用は増加したものの売上高の増加により、営業利益は前年同期比3.2%増加の129億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比7.7%増加し89億円と第3四半期において過去最高となりました。

	売上高(百万円)			セグメント利益(百万円)			営業資産(百万円)		
	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前四半期 累計	当四半期 累計	増減	前期末	当四半期 末	増減
リース・割賦	198,775	209,618	10,842	10,675	10,970	294	629,456	641,609	12,153
金融サービス	4,897	5,191	294	2,403	2,509	106	110,606	116,136	5,529
報告セグメント計	203,673	214,810	11,137	13,079	13,480	400	740,062	757,746	17,683
その他	1,482	1,646	164	171	171	0	12,521	10,284	△2,236
合 計	205,155	216,456	11,301	13,250	13,651	400	752,583	768,030	15,446

【リース・割賦】

リース・割賦事業は、金融情勢の変化による業界内での競争激化などが影響し、取扱高は2,444億円と前年同期比2.3%減少しました。一方で、営業資産残高は前期末に比べ121億円増加し、6,416億円となりました。

リース・割賦事業の売上高は前年同期比5.5%増加し2,096億円となり、セグメント利益は前年同期比2.8%増加し109億円となりました。

【金融サービス】

金融サービス事業は、住宅関連や法人向け融資が伸長し、取扱高が前年同期比17.0%増加の226億円となりました。営業資産残高は、前期末に比べ55億円増加し1,161億円となりました。また受取手数料についても、集金代行サービスや介護報酬ファクタリングサービスが順調に推移しました。売上高は前年同期比6.0%増加し51億円となり、セグメント利益は前年同期比4.4%増加し25億円となりました。

【その他】

その他の事業は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、及びリコーグループ内での融資、ファクタリング、国内キャッシュ・マネジメント・システムの運営等が含まれています。売上高は前年同期比11.1%増加の16億円、セグメント利益は前年並みの1億円となりました。

また、その他の事業の営業資産残高は、前期末に比べ22億円減少し102億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成28年12月31日)	増 減	
			金額	伸率(%)
総資産(百万円)	878,526	898,813	20,286	2.3
*営業資産(百万円)	752,583	768,030	15,446	2.1
営業資産以外(百万円)	125,942	130,782	4,840	3.8
純資産(百万円)	145,562	152,966	7,404	5.1
自己資本比率(%)	16.5	16.9	0.4ポイント	

*営業資産には報告セグメントの営業資産に加え、その他事業の営業資産を含めております。

【総資産】

総資産は、営業資産が154億円増加したことなどで、前期末に比べ202億円増加し8,988億円となりました。

【純資産】

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による89億円の増加と、剰余金の配当17億円による減少等で、前期末に比べ74億円増加し、1,529億円となりました。自己資本比率は前期末の16.5%から0.4ポイント上昇し16.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績は順調に推移しており、平成28年4月28日に公表した平成29年3月期連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,563	4,619
受取手形及び売掛金	11	18
割賦債権	91,379	101,676
未収賃貸債権	38,022	37,598
リース債権及びリース投資資産	526,990	529,435
営業貸付金	123,127	126,420
その他の営業貸付債権	45,474	47,607
その他の営業資産	5,043	5,054
賃貸料等未収入金	6,322	6,700
その他の流動資産	20,584	20,602
貸倒引当金	△8,228	△8,075
流動資産合計	852,290	871,658
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	18,696	19,059
社用資産	408	453
有形固定資産合計	19,105	19,513
無形固定資産		
賃貸資産	63	167
その他の無形固定資産	1,596	1,523
無形固定資産合計	1,659	1,690
投資その他の資産		
投資有価証券	3,100	3,641
破産更生債権等	1,330	1,270
その他	1,615	1,554
貸倒引当金	△575	△516
投資その他の資産合計	5,470	5,950
固定資産合計	26,235	27,154
資産合計	878,526	898,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,958	14,102
短期借入金	123,218	102,434
1年内償還予定の社債	20,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	96,888	64,942
コマーシャル・ペーパー	10,000	25,000
未払法人税等	2,616	1,582
割賦未実現利益	7,673	8,729
賞与引当金	741	387
役員賞与引当金	29	-
その他の流動負債	43,851	47,413
流動負債合計	326,976	304,593
固定負債		
社債	80,000	70,000
長期借入金	320,939	364,636
退職給付に係る負債	1,059	1,076
その他の固定負債	3,987	5,541
固定負債合計	405,987	441,253
負債合計	732,964	745,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,160	10,160
利益剰余金	126,800	133,940
自己株式	△47	△47
株主資本合計	144,810	151,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	589	753
退職給付に係る調整累計額	△418	△393
その他の包括利益累計額合計	171	359
非支配株主持分	580	657
純資産合計	145,562	152,966
負債純資産合計	878,526	898,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	205,155	216,456
売上原価	182,487	193,153
売上総利益	22,667	23,302
販売費及び一般管理費	10,072	10,309
営業利益	12,594	12,993
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	18
その他の営業外収益	18	42
営業外収益合計	33	61
営業外費用		
支払利息	9	7
社債発行費	83	78
投資事業組合運用損	16	19
その他の営業外費用	15	9
営業外費用合計	124	115
経常利益	12,503	12,940
税金等調整前四半期純利益	12,503	12,940
法人税、住民税及び事業税	3,247	3,814
法人税等調整額	893	114
法人税等合計	4,140	3,929
四半期純利益	8,362	9,011
非支配株主に帰属する四半期純利益	65	77
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,297	8,934

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	8,362	9,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	163
退職給付に係る調整額	24	24
その他の包括利益合計	△7	188
四半期包括利益	8,355	9,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,288	9,121
非支配株主に係る四半期包括利益	66	77

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	198,775	4,897	203,673	1,482	205,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	198,775	4,897	203,673	1,482	205,155
セグメント利益	10,675	2,403	13,079	171	13,250

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、及びリコーグループ内での融資、ファクタリング、国内キャッシュ・マネジメント・システムの運営等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,079
「その他」の区分の利益	171
全社費用(注)	△656
四半期連結損益計算書の営業利益	12,594

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	209,618	5,191	214,810	1,646	216,456
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	209,618	5,191	214,810	1,646	216,456
セグメント利益	10,970	2,509	13,480	171	13,651

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス、及びリコーグループ内での融資、ファクタリング、国内キャッシュ・マネジメント・システムの運営等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,480
「その他」の区分の利益	171
全社費用(注)	△657
四半期連結損益計算書の営業利益	12,993

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。